

第18回エネルギー政策検討会会議議事録（要約）

1 会議の概要

- (1) 日 時：平成14年7月8日（月）午前9時25分から35分
- (2) 場 所：特別室〔福島市杉妻町2-16 福島県庁本庁舎2階〕
- (3) 次 第
 - ア 開 会
 - イ 議 事（報 告）
 - ・原子力委員会との意見交換について
 - ・エネルギー政策検討会の「中間取りまとめ」について
 - ウ その他
 - エ 閉 会

2 開 会

【司 会】

○エネルギー政策検討会の当面の進め方についての報告を行う。

【事務局】

（資料により説明）

【司 会】

○原子力委員会との意見交換と中間取りまとめの方向について、質問、意見は。

【検討会メンバー】

○（原子力委員会との意見交換は、8月）5日以降ということか。

【事務局】

○近日中には発表したい。今、最終（調整）段階。

【検討会メンバー】

- （福島第一原子力発電所の）共用プールの設置に係る事前了解をした時（平成5年）、（使用済燃料を）いつ持ち出すのかについて政府と約束をしたが、その後、1年も経たないうちに原子力長計が原子力委員会から発表され、（その約束が）反故にされた経緯がある。（このことが）その後の橋本総理への提言等につながった。
- （平成8年5月）、第3回原子力政策円卓会議で、原子力委員会については、大変、権威のある委員会だが、（専門家、科学者の方々だけで、原子力政策に関するその政策を決定していいのかどうかも含めて）原子力政策の進め方、決定プロセスについて、考え直す時期にきているのではないかと申し上げた。
- その後のいろんな経緯の中で、「どこで本当は、原子力政策が決定されているのか」という疑問を持った。
- ここ1年有余に掛けて、検討会を開催してきたが、もう一度、諸先生方の講演内容、整理した論点など、もう一度読み直して臨みたい。
- 「中間取りまとめ」は、非常に重要になる。各部局の協力のもと取り組む。

【司 会】

○その他、事務局で何かありますか。

【事務局】

- エネルギー政策検討会については、原子力委員会との意見交換の他に、今後、早急に検討を要するテーマとして、地域振興等がある。
- 地域振興についても、原子力委員会との意見交換の開催日程と併せてお知らせしたい。

（以 上）